

「脱原発」

「憲法改悪を許さない」
ために

第2回

政党・政治団体と市民の 討論会

私たちは、「脱原発」や「憲法改悪を許さない」という多くの人々の思いが、選挙に反映されない現実を変えるために、これらの政策を掲げる政党などが連携・共闘すべきと考え、今年5月に賛同する市民の手によって会を発足させました（裏面を見てください）。

7月の参院選愛知選挙区（定員3人）において二大政策を掲げる候補者が当選するには、その政策を掲げる政党などが連携・共闘して候補者を一本化すべきと考え、政党などに働きかけてきました。政党などは趣旨はわかるとのことでしたが、一本化には失敗し、選挙結果では、自民党、民主党、みんなの党候補者が当選し、共産党、みどりの風、社民党の候補者は落選しました。残念な結果でしたが、私たちの取り組みは今後に向けての一步となったと思われます。

私たちは、今後も上記二政策を実現させるために政党等に働きかけ、2016年7月の参院選において、改選3議席のうちの一つを「脱原発」「憲法改悪を許さない」という政策を掲げる候補者が当選することを目指します。その第一歩として、これらの政策を掲げる政党・政治団体を招き、市民と一緒にこれを目指すための討論会を行います（第1回は、6月14日に行いました）。

ぜひご参加下さい。

2013年

12月1日（日）

午後1時半～4時15分
（開場：1時15分）

参加費無料

会場 東別院会館

2F 蓮・橘

（地下鉄「東別院」下車、西に徒歩5分）

【プログラム】

- ①経過報告：政治を考える市民の会
- ②問題提起：
「〈憲法〉をめぐる情勢と私たち」
中谷雄二弁護士（市民の会運営委員）
- ③各政党・政治団体からの意見表明
（参院選総括、二大政策の実現に向けて）
- ④討論

【趣旨】7月参院選をどのように総括し、脱原発と憲法改悪阻止のために今後どのように連携を進めればいいのかを、政党・政治団体と市民が考える。

主催 **政治を考える市民の会**
<http://verbinden.ashigaru.jp/>

連絡先 電話/FAX：052-671-6537
メール：seiji.shimin@gmail.com